



2024年5月8日

各位

会社名 株式会社サイバー・バズ
代表者名 代表取締役社長 高村 彰典
(コード番号：7069 東証グロース)
問合わせ先 取締役 膽畑 匡志
(TEL. 03-6758-4738)

債権の取立不能または取立遅延のおそれによる貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ

当社の取引先に対する債権につき取立遅延が生じたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 当該取引先の概要

当該取引先については、手形の不渡りなどの事実は発生していない為、当該取引先の事業継続への影響等を考慮し、名称等概要は伏せさせていただきます。

なお、当該取引先と当社との資本関係、人的関係はありません。取引関係といたしましては、当該アフィリエイト広告の代理販売契約以外には関係はありません。

2. 取立遅延が生じた経緯

当社は、当該取引先に対して2023年4月よりアフィリエイト広告の代理販売を実施しておりましたが、2023年12月に当該取引先より売掛金の入金が遅れる旨の通知がありました。その後、売掛金の一部入金があったものの、当該取引先及びその連帯保証人からの売掛金残額（2023年8月～2024年1月分）の入金が遅れている状態が続いており、取立遅延が生じております。

3. 当該取引先に対する債権の種類及び金額

債権の種類	金額	連結純資産に対する割合
売掛金	2,215百万円	90.7%

(2023年12月末連結純資産2,443百万円)

4. 連結決算における貸倒引当金繰入額の計上及び今後の見通し

(1) 連結決算における貸倒引当金繰入額の計上

当社は、当該取引先からの売掛金回収の金額と時期に不確実性が存在することから、当該取引先に対する債権の金額2,215百万円に対して、全額貸倒引当金繰入額を2024年9月期第2四半期連結会計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)において、一過性の損失ではあるものの、販売費及び一般管理費に計上することといたしました。

(2) 今後の見通し

上記債権については、当該取引先から支払計画の提示を受け交渉を続けると共に、複数関係者から連帯保証を取得しており、法的手続きを含めた様々な手段を用いて回収努力を続けて参ります。

5. 当期業績に与える影響

上記の貸倒引当金繰入額について、本日2024年5月8日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の2024年9月期通期連結業績予想に織り込んでおります。

6. その他

上記の貸倒引当金繰入額は、当社の経営成績及び財政状態に一定の影響を及ぼすものではありませんが、対象債権に対して全額引当金を計上することにより、当該取引に関連して発生する可能性のある損失が全て計上されることとなり、これ以上の業績への影響は無いものと考えております。

当該取引はアフィリエイト広告の広告代理販売であり、そのスキーム上、債権回収期間が通常より長期となっており、債権額が増加しておりました。当該取引は単一顧客に対する取引から生じたものであり、他の顧客に対する売上取引への影響はありません。また、現在当社では同種の

取引は行っておりません。

当該取引は、広告の仕入対価を控除した純額を手数料収益として認識しております。引当対象の債権額は多額ではありますが、ネット計上を行っていることから売上計上額は少額となっております。

当該取引における買掛金は4月末時点で全額支払を完了しており、今後の支払は発生いたしません。

なお、現時点において事業運営に当面にわたって必要となる安定的な運転資金を確保しております。したがって将来のキャッシュ・フローの見通しに対する懸念はございません。

以上